



JSRML レター
NO.32
2022.7.10

ごあいさつ

6月定例会は、対面 39 名、Zoom 4 名、43 名の方々に参加いただきました。大変暑い日でした。無理をされず、Zoom で参加されるのも、この時期に必要な判断となります。今後とも体調に合わせ、検討ください。6月定例会では、リーダーズセミナーの特集号を配布させていただきました。コロナ禍にありながら、皆さんと真剣にダンスと向き合った2日間は宝物だったと改めて感じました。

飯田 路佳

7月定例会

○日時：7月23日（土） 13時30分～15時00分

※対面で行ないます。Zoom 配信も行います。13時にZoomのIDをお知らせします。

○場所：十文字学園女子大学 記念ホール1階 サブアリーナ

※健康チェックは事前にURLをお知らせしますので、自宅を出る前に入力を済ませてください。受付での対応もいたしますので、お申し出ください。

※検温は必須となっています。サブアリーナ入り口で検温をお願いします。

○内容：ダンスムーヴメント

※ 麗しのミュゼット

フランスの伝統的な民族舞踊を思わせる音楽にのせて、優しくも気品高く、そして優雅な舞を表現します。

○講師：田中 安理

【定例会当日の流れ】

※ 車を利用される方は、第1駐車場に車を止め、JSRML 関係車両カードを外から確認できる位置に置き、正門にまわり、正門の警備に来校を告げ、記念ホールに向かってください。駐車証をお持ちでない方は、受付で手続きをし、臨時駐車証を受取り、対応してください。

※ 他の交通機関を利用される方は、正門の警備に来校を告げ、記念ホールに向かってください。

12:45～ 受付

※ 受付は、記念ホール1階のサブアリーナ入口付近に設置します。検温、手の消毒を済ませ、受付をしてください。

※ 体育倉庫の指定された場所に荷物を置いてください。準備ができた方は、サブアリーナで実技開始をお待ちください。更衣は原則サブアリーナ、体育倉庫でお願いします。事情があり、1階の更衣室を使われる場合にも、ロッカーは使用できません。

※ サブアリーナのフロアの周囲には、密にならないよう一定の間隔を置いて椅子を配置しています。自分の場所を決め、タオル、水筒等を置いてください。

13:30～ 実技

※ 運動中にも水分がとれるよう準備してください。

※ 熱中症の予防を心がけてください。運動場面でのマスクの着脱は自己管理でお願いします。

15:00 終了

6月定例会報告

1 受付が始まりました。Zoom 配信の準備も整いました。



2 西田先生の司会でスタートです。



3 高橋先生の作品解説



曲は、『エル・インテルナード』。選曲の理由は、変化に富んでいること、8 呼間ずつ定則になっていないこと、カウントで取れない不規則な部分があること、最後まで繰り返しのフレーズがないこと。「からだ作り」「動き作り」に専念するための作品とした。作品の構成は、A-EX1-B-EX2-C-EX1-D-EX1-E-EX2-F-EX1-G。タンゴ調のフィーリングを生かしたダンスムーヴメントとして動きを楽しんでほしい。

4 サブアリーナを縦に使い、移動部分をまず練習。→

5 田中先生の模範演技で作品全体を確認 ↓



【感想】眞琴先生、曲も振付も最高でした。安理先生の素敵な踊りを見て、引いている自分に眞琴先生の挑戦する事が大事という言葉に勇気づけられ、終わった頃には出来栄えより、踊りきった気持ちが勝っていました。

【感想】久しぶりに列によるステップ練習から動きに入り一曲終わった。覚えても動けてもいませんが、「来て良かった」と思いました。眞琴先生の構成と安理先生の確実な動き見惚れました。

6 フレーズごとに練習 繰り返しが無いことは確かに大変。でも、挑戦しがいがあるようです。



7 密を避けて休憩



【感想】素敵なタンゴの振り付けに、なかなか覚えられない自分にガッカリしたり、あんな風に踊れたら楽しそう! と思ったりしながら、一生懸命に全身を奮い立てさせました。とても素敵な時間を頂きました。

【感想】予想通り複雑なステップもあって難しく、見ながらついていくのが精一杯だった。もう一度ご指導いただけたら気持ちよく踊れるような気がする。安理先生の踊りは素敵でした

8 通し練習 変則的なリズムも徐々に克服。「変化を楽しむ」余裕が少しずつ出てきました。



9 高橋先生からの講評



【講評】 繰り返しがなく、各フレーズが次々と異なって展開するのは、大変なことでしたが、それに挑戦することで皆さん動きが変わりました。私は、これからも繰り返しをしない作品を作り続けていきます。

10 クールダウン



【感想】難しかったですですが、集中して踊り切るのが楽しく、気持ちよかったです。タンゴの優雅な曲に乗って、ただただ夢中で踊ることができて、充実感がありました。

【感想】朝から気温が高く重い足でしたが、お部屋に入ってから眞琴先生の「皆さんストレッチを」の一言で背筋ピン! タンゴの世界へと。難しくはないけど、多様なステップ。頭の体操になりました。あと3回くらい通して踊れたら、消化出来たかな…どこか間違える自分に不甲斐ない感じでした。